



石橋くんの枝豆



高柳場長を師匠と仰ぐ元気な新人、石橋くんです。



防虫ネットで覆って虫害が出るのを防いでいます。



ユキムスメという品種で、先輩の諸岡さんが作っていた品種と同じ美味しい枝豆です。

★期間限定、数量限定の無農薬栽培枝豆

「高柳さんが実践している形の農業を自分もしてみたい」と、修行を積んだ後、今年からおかげさま農場のメンバーになった石橋くん。ナスの栽培責任者として出荷が始まっていますが、同じく責任者として育ててきた枝豆の出荷がそろそろ始まります。石橋くんが借りている畑は高柳場長の親戚の畑で、場長の紹介を受けた新規就農者が代々、無農薬栽培をしてきた畑です。その畑に、石橋くんは、おかげさま特製の有機配合肥料だけでなく卵の殻を全面に撒いたそうです。高柳場長が世話をしている先輩の新規就農者から「卵の殻は凄いいよ」と紹介を受け、軽トラック山盛りの卵の殻を運んで来て入れたそうです。場長も「卵の殻か、それはいいな」と言ったそうで、蛎殻石灰などが手に入らない時代は、卵の殻は畑に良い肥料だったのでしょね。

そんな畑で育ててきた枝豆ですが、おかげさまの先輩で枝豆を作ってきた諸岡さんに品種の選定から植え付けのポイントなど、細かに指導を受けながら育ててきました。また、枝豆栽培の難点はなんといっても虫がつくこと。「無農薬じゃできないよ」と言う人が多いのは、虫の被害が大きいから。しかし、石橋くんは葉物にも使える目が細かな高価な防虫ネットを買い、支柱を使わずそのままかぶせてみたそうで、諸岡さんも「お～、こうやったか」とちょっとした驚きがあったそうです。先輩の知恵を引き継ぎながら新しい試みも加えて育ててきた石橋くんの枝豆、茹でたてで頂きましょう。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎空心菜はしばらくお休みで、16（土）からも少量出荷、安定するのは23（土）からの予定です。

◎枝豆は16（土）から出荷開始予定です。大量注文にはお応え出来ず、収穫出来た分だけの数量限定出荷となりますことを予めご了承下さい。